
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 150 号(2025.6.20)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 150 号をお届けします。

第 150 号の目次

1 活動組織の活動紹介

かいろう ☆海老れんげクラブ (岐阜県本巣市) ☆
もとすし

休耕地を活用したアイガモ稲作に取り組むことによって、地域住民の一体感を高めることができました！子供たちを対象にした農業体験の場を作り出しています！

いゅうのたかむら さと ☆入野 笹の郷広域協定運営委員会 (広島県東広島市河内町) ☆
こうちちよう

改良芝生の植栽活動に取り組んでいます！炭を使って水路内の水質を浄化したり、水質モニタリングを行ったりするなど、積極的な水質の改善に取り組んでいます！

2 女性役員へのインタビュー

☆秋田県 3活動組織☆

今回は3つの組織からインタビューを実施しています！地域の一体感を実感している一方、後継者不足という共通した課題が見られました。

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

やしあえ ☆弥栄ぶらす1地域保全会 (福島県西白河郡矢吹町) ☆
わんちいきほぜんかい にししらかわぐんやぶきまち

目立つ場所に会報を掲載し、活動の周知を幅広く行っています！また、活動時には桃太郎旗を拠点に設置し活動への参加を呼びかけています！

4 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」(第12回選定)を募集しています！

【編集後記】

■1 活動組織の活動紹介(1) ^{かいろう}～海老れんげクラブ(岐阜県本巣市)～ ^{もとすし} ■

～ 地区概要 ～

岐阜県本巣市は県の南西部のほぼ中央から北端に位置しています。

北部の山岳地帯から南に向かって、大小の河川が合流する根尾川が本巣市の西側を流れています。

当組織は平成29年度から活動しており、活動範囲は、田3.63ha、畑3.64ha、水路 1.7km となっています。



組織の構成員

～ 主な取組 ～

- ◎ 本組織では、人口変動による集落機能低下を防ぐべく、休耕地を活用して農業未経験者でも関心を持ちやすい「アイガモ稲作」を実施しました。その結果、地域住民で楽しく活動に取り組むことができ、一体感が生まれ、農業への関心も高めることができました。また、子供会と連携して農業体験の場を提供することで、子供たちが食について考える機会を創出しています。
- ◎ また、れんげ・コスモス等の植栽を行い、景観活動を実施しています。
- ◎ 今後も、地域と連携し、農業体験などを通して子供たちが学べる場を創出し、一緒に活動を行える体制を整えていきたいと考えています。



アイガモ稲作



稲作体験



子供たちの収穫体験

編集担当 SDGs コメント

休耕地を活用して「アイガモ稲作」に取り組むことにより地域に一体感が生まれることは、目標2「持続可能な農業生産を支える。」や目標3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」に貢献しています。また、子供たちの農業体験の場を提供し、子供たちの学びの場を創出することは、目標4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。これからも地域で連携し子供と一緒に活動を行い、より良い地域づくりが継続していくことを応援しています！



■1 活動組織の活動紹介(2) ～^{にゅうのたかむら さと}入野 簗の郷^{こうち}広域協定運営委員会(広島県東広島市河内町)～ ■

～ 地区概要 ～

本組織は、広島県中央部に位置する東広島市の東部で活動しています。活動範囲は、田 152ha、畑 7ha、水路 50 km、農道 23 km、ため池 24 箇所となっています。

～ 主な取組 ～

- ◎ 本組織は、入野自治組織簗の郷の総務部内に設立された「入野の環境を考える会」と農業部内に設立された「簗の郷農地保全委員会」により構成され、20 集落が参加しています。
- ◎ 水路や農道の草刈り・泥上げ、イノシシ・シカによる農業施設の破損や食害を防ぐための獣害対策を地域全体で取り組んでいます。
- ◎ 農業者の高齢化や担い手不足により、保全管理作業で最も負担となっている法面の草刈り作業の省力化に向け、改良芝生（センチピードグラス）の植栽活動に取り組み、昨年度までに地域全体の2/3を施工したことで、草刈りの大幅な作業軽減が実現しました。
- ◎ 混住化により水質が悪化した現状に対して、ホタルが舞う地域づくりを目指し、地域内の水路の水質浄化に取り組んでいます。地元小学校4年生とともに炭窯を造り、炭を作って、地域を流れる川に設置しました。

また、入野川支流8箇所では、pHやCODなどを検査項目とした水質モニタリングを毎月行っています。



獣害防護柵の管理



センチピードグラス吹付作業



地元小学生と炭の設置



水質検査（パックテスト）

- ◎ これからも地域が団結し、農業や環境を守り、子供たちに引き継げるような活動をしていきたいと考えています。

【入野篁の郷広域協定運営委員会 会長 堀内勇壮】

編集担当 SDGs コメント 

水路の草刈りや泥上げ、獣害対策、センチピードグラスの植栽は、地域資源の適切な保全管理につながることから、目標2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。

また、地域内の水路の水質浄化活動や水質モニタリングの実施は、目標6「地域における水質を保全する。」に貢献しています。

今後とも地域が団結し、地域の活性化や、自然環境の保全が図られることを応援しています！



■ 2 女性役員へのインタビュー ■

秋田県内で女性が事務を担当している3組織にインタビューを実施しました。

※組織名、個人名は本人の希望により伏せております。

秋田県 山本管内 A 保全会

農業始めたのは
50歳過ぎてから！
知り合いも多いので
楽しくやっています。



Bさん 60代
(書記)

Q あなたの組織について教えてください。

取組活動▶ 農地維持／資源向上（共同）

取組面積▶ 約20ha

構成員▶ 約35名（うち農業者 約20名）

活動に参加する人は40代が数名、あとは60～70代が多いです。

その中で女性は3割ほどですかね。

女性が参加することで花壇などがきれいに保てていると思います。

Q 事務を担うことになったきっかけを教えてください。

農業を始めた当時は顔を覚えるために草刈りに参加していましたし、水利組合は女性中心で運営していました。もともと税金の申告などで、エクセルの操作に慣れていたこともありました。

Q 具体的な組織内での役割は？

- ・作業内容の事務処理すべて（1回1時間を26回）
- ・年1回の日当等の支払
- ・その他は会長と相談しながら進めています。

Q 生活や本業への影響はありますか？

全く問題ないです！ 天気が悪い時や疲れがたまっている時などは、農作業を少なめにして事務作業を行うなど調整が可能です。

Q 苦労していること・苦労したことはありますか？

- ・はじめは専門用語が分かりませんでした。
- ・今年は設立初年度だったので、特に悩む時間が多かったです。
- ・活動を理解してもらえない方がいて困っています…。

Q 工夫していることは？

- ・分からないことは気軽に市町村の担当者さんに聞いています。
- ・草刈りは大変になる前にやる！
- ・様式は支援協議会作成の様式を使用しているので助かっています。

Q 多面の活動・事務をやってみての感想を教えてください。

- ・会長が柔軟な人で事務作業がやりやすいです。
- ・近隣集落に「A保全会やるねが（やるじゃないか）！」と思ってもらうこともモチベーションにつながっていますね。
- ・無理のない活動 & コミュニケーションが健康にもつながっています。
- ・自治会役員で農家の人は少ないので農業の話はしづらいけど、多面的機能支払交付金の活動が農業の話をするキッカケに。
- ・昨年度までヤブだった場所が活動によってきれいになり活動の効果を実感しました。クマもイノシシ等も来なくなりました！

Q 今後について…

- ・跡継ぎ候補が地域に入りやすい環境を整えたい。特に地域外から来ている農家さんに「農業やりやすい」という感想を持ち帰ってもらうことが1番効果があるのではないかと。
- ・それとなーく、後継者候補さんに仕事を任せたりしています…これを続けていこうと思います(笑)。



秋田県 秋田管内 C 保全会

Q あなたの組織について教えてください。

- 取組活動▶ 農地維持
取組面積▶ 約70ha
構 成 員▶ 約20名（うち農業者 約15名）
活動への参加は、基本的に全員です。
60～70代がメインですね。

もともと農業やって
ました。集落が一体にな
って楽しく活動できて
います！



Dさん 50代
(会計)

Q 事務を担うことになったきっかけを教えてください。

- もともと農家だったこともあり、周辺農家さんとも交流が深かったんです。
- 令和元年にはほ場整備事業、令和2年に農業法人が立ち上がった際に会計担当になったため、じゃあ多面的機能支払交付金の担当も…という感じでした。

Q 具体的な組織内での役割は？

- すべてです（計画書、総会関係、日当関係、実施状況関係）
- 昨年度は6～9月を中心に作業して、48時間ほどでした。時給は1,000円です。
- 日当は一軒ずつお宅に訪問してお支払いしています。

Q 生活や本業への影響はありますか？

午前は農業法人の会計、午後は多面の事務と区別して作業しています。多忙な時期（6～9月）はあるものの生活に影響はないです。

Q 苦労していること・苦労したことはありますか？

- はじめは分からないことが多かったですが、市町村の担当者さんに都度聞きながら進めました。
- 写真撮影をお願いしても最初は忘れることが多かったけど、今はそんなこともなくなりましたね。
- 交付金の額が少ないため、9月以降の活動に対して日当が支払えない状況です…。

Q 工夫していることは？

- 日報は独自様式を使って作成しています。

Q 多面の活動・事務をやってみての感想を教えてください。

- 集落が一体となって楽しく活動できています。
- 事務作業すべてを担っていますが、大変とは思っていないですね。

Q 今後について…

後継者についても考えていかなければと思っています。農業法人化したことにより、女性も作業員として関わっているので、そういった方に引き継いでいければと思っています。

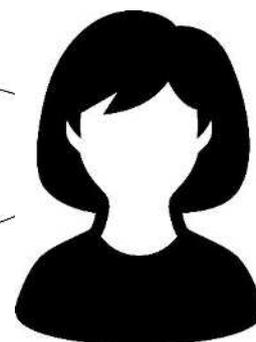


秋田県 秋田管内 E 保全会

Q あなたの組織について教えてください。

- 取組活動▶ 農地維持／資源向上（共同）
- 取組面積▶ 約200ha
- 構成員▶ 約130名（うち農業者 約90名）
活動は集落ごとに行っています。

普段は農業団体
勤め。旦那さんの
農業の手伝いも
しています。



Fさん 60代
(会計)

Q 事務を担うことになったきっかけを教えてください。

転作事務のアルバイトをやっていた頃から会長と面識があり、会長にお願いされて組織の会計をやることにしました。

Q 具体的な組織内での役割は？

- ・主に3名で分担しています。私は会計担当で日当の支払い関係を行っています。
- ・主な業務：日報整理、金額算定、日当封筒詰めなど。※出納簿と写真整理は除く。
- ・日当などの構成員への支払いは活動ごとに集計し、次回の活動時に支払っています。
- ・作業時間は、(バラツキはありますが)平均月15時間程度です。1月と2月はお休みです。
- ・年間15万円程度+個人のパソコンのリース料

Q 生活や本業への影響はありますか？

自営の手伝いや他のアルバイトもあり、9月や10月に仕事と重なる際は大変だと感じますが、なんとかこなっています。

Q 苦労していること・苦労したことはありますか？

- ・事務の日報を整理するのが大変です…。
- ・他の組織とのルールの違い（個人睦みの取り扱い等）や、作業の早い人遅い人などの不平等感をどうにかしたいです。
- ・数年前にトラクター草刈り用モアを交付金で導入したことにより、草刈り作業の人員削減となって助かっていますが、後継者がいません…。

Q 工夫していることは？

活動ごとの支払いにしているので、参加した人に喜んでもらえます！

Q 多面の活動・事務をやってみての感想を教えてください。

- 自治会の会計などには日当がないことが多いですが、多面的機能支払交付金については（もらえると思ってなかったのもあり）満足しています！
- 地域の人とつながる良い機会になっていると思います。
- 自分の知識にもなりますね。
- フォーラムに参加しましたが、県内の他組織の取組状況を知ることができて良かったです。

Q 今後について…

後継者不足に悩んでいます。特に事務の後継者の見通しが立ちません。

【秋田県農林水産部農山村振興課、秋田県多面的機能会】

編集担当 SDGs コメント

活動組織の役員に女性の方が参加することは、目標5「女性の参画により地域や活動組織の取組の可能性を広げる」、目標16「多様な主体の参画による地域づくりを促進する」に貢献しています。

これからも、多面的機能支払交付金を有効活用していき、地域の皆さんが参加する地域づくりを応援しています！



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

やさかえ わんちいきほぜんかい にししろかわぐんやぶきまち
～弥栄ぶらす1地域保全会(福島県西白河郡矢吹町)～

取組発信の概要

- 本組織は、毎月1日に会報を発行し、活動の報告や今後の予定などを行政区全域等に幅広く周知を行っています。
- 多くの方に活動へ参加してもらうために、地域内の拠点に桃太郎旗を掲げ活動の周知と参加の呼びかけを行っています。

～工夫しているポイント～

ポイント1：多くの人々の目にとまる広報

毎月1日に行政区全域に会報を配布しています。地域内の掲示板や野菜直売所への掲載、自治会を通じた配布など地域内外の方々へ幅広く活動の周知を行っています。



人通りの多い沿線に
設置しています！

ポイント2：活動を知ってもらう！

会報に活動の年間計画カレンダーや過去のワークショップの実施状況を掲載して参加の周知や活動の紹介を行っています。

ポイント3：地域コミュニティの醸成は桃太郎旗！

地域で活動を行う際は、多くの方が参加しやすいように日曜日の早朝に設定し、活動時には桃太郎旗を拠点に設置し地域内外へ活動の参加を呼びかけています。



活動時は桃太郎旗を掲げて
お知らせ！

ポイント2 活動内容を知ってもらう!

- ① 会報に活動計画のカレンダーを入れることで、日程の周知や活動の紹介を行っています。

弥栄ぶらす1地域保全会会報

— 令和6年4月1日発行(第50号) —

弥栄にお住まいのみなさんへ

桜の開花間近が

新年度の活動がスタートしました。

ご協力よろしくお願ひします。

🌸 花いっぱい運動年間活動計画

実施日近くになりましたら、会報でお知らせします。



花いっぱい運動カレンダー(令和6年度)					
実施予定日	集合時間	活動内容	場所	参集範囲	
4月	6日(土)	あさ6時	花壇草むしり	いやさかさん向え	三役事務局
	21日(日)	あさ6時	花壇草むしり	花壇等4ヶ所	三役事務局
5月	5日(日)	あさ6時	植栽前点検、草むしり (一斉草刈り作業の日)	各予定場所	三役事務局
	19日(日)	あさ8時	苗床整備	花壇等4ヶ所	役員
	26日(日)	あさ8時	植栽活動(花植え)	花壇等4ヶ所	全会員
6月	16日(日)	あさ6時	除草・水やり活動	花壇、植栽力所	役員及び協力者
7月	7日(日)	あさ6時	花の手入れ活動 (同時に水路草刈り作業)	水路本線、植栽力所	農業者及び役員
	21日(日)	あさ6時	除草・水やり活動	花壇、植栽力所	三役事務局
8月	4日(日)	あさ8時	花の手入れ活動	花壇、植栽力所	全会員
	18日(日)	夕方4時	花の手入れ活動 (同時に水路草刈り作業)	花壇、植栽力所	役員及び協力者
9月	1日(日)	あさ8時	花の手入れ活動 (一斉草刈り作業の日)	花壇、植栽力所	全会員
	14日(土)	あさ6時	花の手入れ活動	花壇、植栽力所	役員(追加)
10月	6日(日)	あさ6時	花の手入れ活動	花壇、植栽力所	役員(追加)
	20日(日)	あさ6時	花の手入れ活動	花壇、植栽力所	役員
11月	17日(日)	あさ9時	花の片付け・花植え活動、芋煮交流会	花壇、植栽力所	全会員
	24日(日)	あさ7時	花の手入れ活動	花壇、植栽力所	役員

※ 三役で行う日でも、ご協力できる方はよろしくお願ひします。

ポイント2 活動内容を知ってもらう!

②活動計画のカレンダーのお知らせと併せて、過去に実施した活動についても掲載することで、行政区全域の方々を含めて多くの方に組織の活動をお知らせしています。

弥栄ぶらす1地域保全会会報

— 令和6年6月1日発行(第52号)

弥栄地域にお住いの皆さんへ

花いっぱい運動「花植え活動」

多くの人の参加のもと、さわやかな汗を流しました。

5月26日の日曜日、爽やかな天候のもと多くの皆様のご協力を頂き、たくさんの種類の花苗の植え込みを行いました。今年は、いやさかさん向かいの花壇に新種の苗も植えてみました。どんな花を咲かせるか今から楽しみです。

今月16日は、花植え後の最初の活動として花の手入れ(除草や水やり)を行います。役員での活動日となっていますが、作業エリアが広いので皆様のご協力をぜひお願いします。

▶ 第3回目のワークショップを開催しました。

5月2日(木)にワークショップを開催しました。今回のテーマは、前回まで話し合った「これからの農業経営に向けた課題等」についての改善点や目標などについて4グループに分けて話し合いました。

今後、その話し合いの結果について役場でまとめて頂き、ワークショップ形式での話し合いを重ねていきます。次回は、7月上旬頃に開催します。

花苗植え・花の手入れ活動

日	時	6月16日(日) 6:00~7:00
		※ 小雨決行(カッパ持参)、大雨順延 6月22日(土)
集合場所		弥栄集会所(午前6時集合)
準備する物		移植べらなど(飲み物は、準備します。)

ポイント2 活動内容を知ってもらおう!

③活動の様子が伝わりやすいように写真を多数掲載しています。

= 弥栄ぶらさ | 地域保全会 =

刈払い機安全操作講習会のご案内

今後、刈払い機を使用する予定がある方など参加は自由です。

日時 6月2日(日) 午前9時から(約2時間)

場所 弥栄集会所

内容 講話と実技

講師 農業短期大学校職員



この日実施予定の午前6時からの共同による草刈り作業は、この行事に変更します。

※ 女性及び初心者大歓迎

活動の様子 **花いっぱい運動** (5/26)



■4 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」(第12回選定)を募集しています! ■

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向け、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことによる地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信することを通じて他地域への横展開を図る取組です。平成26年から実施し、令和6年の第11回選定までに345の優良事例が選定されています。

本年度の募集が6月2日(月)から開始したので、農山漁村の活性化等に取り組む団体や個人の方に、本取組について積極的な情報提供をしていただくよう、よろしくお願いいたします。

【取組概要】

農林水産省では、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」と称し、美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組など、農林水産業・地域の活力創造につながる取組を幅広く募集しており、令和7年度の募集期間は、6月2日(月)～8月12日(火)となっています。

応募は、団体向けの「団体部門」と個人向けの「個人部門」の2部門あり、応募資料をもとに有識者懇談会において総合的に審査し、優良事例を選定します。

選定結果は11月頃に公表され、選定された地区には選定証授与式で選定証を授与する予定です。また、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」特設Webサイトへの掲載や、交流会の開催等を通じて全国的な情報発信を行います。詳細については、下記のプレスリリース及び募集サイトをご参照ください。

【参考】

農林水産省プレスリリース(令和7年6月2日)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/250602.html>

第12回選定応募ページ(特設Webサイト)

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>

総理官邸で行われた交流会の様子(令和7年1月)

<https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/07mura.html>

第11回選定地区事例集(令和6年度)

https://www.discovermuranotakara.com/assets/pdf/sentei/oubokekka/press_sentei11_all.pdf

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか。私は最近、研修が続いており、落ち着かない日々を送っています。5月には農業農村整備事業に関する基礎科目を学習し、農業土木技術者として必要な知識を学びました。また、現在は全省庁が集まる研修に参加し、地方自治体の業務を見学したり、政策課題についての討議討論を行ったりしています。他の省庁の方との交流を楽しみながら、有意義な研修にしたいと考えています！

いつもメールマガジンを読んでいただきありがとうございます。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからもご覧いただけます！→



◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp

-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）